



社協だより

# いづも

IZUMO

つながる  
ひろがる  
ささえあう

社会福祉法人  
出雲市社会福祉協議会

vol.146  
5月・6月号

令和5年6月20日発行

## 特集

おだやかなつながりが  
広がる場所へ



## TOPIC!

- 会員会費のお願い
- お知らせ・募集
  - 点訳奉仕員養成講座
  - ボランティア講座
- 災害義援金のお知らせ
- ご寄附ありがとうございます
- フードドライブ第7回
- いづりんレポート
  - 音訳ボランティア・塩冶みんなの子ども食堂・災害時におけるボランティア支援に関する協定
- ご縁レシピ
  - 縁結びサンドイッチ

# おだやかなつながりが 広がる場所へ



## 南條 明さん

### profile

任意団体「みんなのひろば」代表。  
誰もが自由に使える場所としてフリースペース  
「居場所ひろば」を運営する。

出雲市今市町の商店街サンロードなかまちにあるフリースペース「居場所ひろば」。令和元年11月のオープンから多くの人が訪れ、世代を問わず市民の「居場所」として親しまれています。代表を務める南條明さんはボランティア活動に携わるなかで、居場所づくりの大切さを感じ、このフリースペースをオープン。活動までの経緯や思いについてお話を伺いました。

### きっかけはボランティアから

学生時代は映画や映像制作に興味があり、プロデューサーやディレクターの仕事に長年携ってきた南條さん。仕事で得たパソコンの知識を活かして何か社会貢献できることはないかと探していたところ、視覚障がいのある方に向けた点字や音声を使った広報紙作成のボランティア募集があり、おもいきつて始めてみると。「音訳（文字情報を音声化すること）はパソコンでソフトを使用しながら編集をしていくので自分にはすぐくびつたりでしたね。」と南條さんは話します。その後も音訳のボランティア活動をしていく中で視覚障がい者だけでなく文字が読みにくい方などへ向けて「マルチメディアDAISY図書（※）」（以下、DAISY図書）という存在



に住まいました。「DAISY図書は当時はじみのある方が少なく、活動を始めようと思っても実現が難しかったです。しかし、いろんなボランティア仲間と出会う中で自分が得意なデジタルと福祉をつなげてDAISY図書や音訳の活動をはじめてみよう!と決意し団体を立ち上げました。」と活動までの道のりを語ります。その後、立ち上げた仲間と話しあいを重ねる中で、誰でも無料で使えるフリースペース「居場所ひろば」をスタート。今では、高齢者の体操教室や小中学生が勉強できる塾として場所を開放しながら、誰でも利用できる居場所を開き、多くの方にとつて居心地のいい場所となっています。

## 一歩踏み出す勇気

ボランティアや居場所でくつない幅広い活動をしている南條さん。活動する中で大切にしていることは「新しい」とへのチャレンジ」と語ります。「やつ

てみたい」という声にはじんじん応えていきたいですね。誰もやったことのない」とつて田立つし、活動を知つてもいえれば応援してくれる仲間も増えていくと思います。」と語ります。実際、「居場所ひろば」を利用する人から「やつてみたい」と「困つている」とがつて」と相談される」とも。そんな時は、今まで自身が培つてきた経験を伝えたり、得意なインターネットを使って似たような活動や助成金の情報を集めたりと、挑戦したいところに寄り添いながら活動を後押ししていきます。「新しく活動を始めようと思っても知識や情報を知らずに諦めてしまう人もいると思います。そんな時に身近な存在の一人として相談に乗りながら、みんなの一歩踏み出すきっかけを一緒に作つていけたらうれしいです。」と語る南條さん。最近は、生成AIに関心を持つてらるべつて、「AIに使われるのではなく、AIに的確な指示が出せるスキルを身につけられるよう若い方に向けてお手伝いをしていきたいです」と新たな取組に挑んでいます。「ファーストペンギンみたいにまずは飛び込んでみて、新しいことや誰もやつたことのないことに挑戦していきたいです。」「それでもチャレンジ精神を忘れず活動に奮闘しています。

**みんなにとつての居場所に**

「居場所ひろば」は、コーヒーを飲みに来る人、音訳やDAISY図書のボランティアをする人、猫と遊びたい人、南條さんと話がしたい人など様々。子どもからお年寄りまで、世代や目的を問わず居場所に訪れる利用者の姿から「誰もが気軽に過ごせるような居場所の存在の大切さ」を改めて感じているそうです。「何かしたい人もそうでない人も、とにかくどんな方でも迎え入れ、自由に過ごせる居場所を目指していきたいですね。」と笑顔で語る南條さん。これからも地域の身近な居場所として活動を続けていきます。

## 居場所ひろば

### 居場所

10:00～17:00  
(日曜日・月曜日・火曜日を除く)  
夏からマルチメディアDAISY図書の  
作り方講習を始める予定です。

### 土曜塾

13:30～15:30～

### ホームページ

<https://ibasyohiroba.com/>

### 住所

出雲市今市町1317



(※) マルチメディアDAISY図書 音訳と一緒に、文字や画像が表示されるデジタル図書。



## 会員会費のお願い

# 誰もが安心していきいき暮らせる まちづくりのために

出雲市社会福祉協議会（出雲市社協）は、出雲市で地域福祉を推進する民間の団体です。

暮らしの中の困りごとを解決するために様々な取組を行い、誰もが安心していきいきと暮らせるまちづくりを目指しています。

出雲市社協の事業は、「安心づくり」・「地域づくり」・「人づくり」を3本柱として取り組んでいます。ひとつ目の柱「安心づくり（個別支援）」を軸に、高齢者や障がいのある方、生活にお困りの方等の生活課題等に対応しています。

あなたが抱える困りごとや、どこに相談してよいかわからないこと、なんでも聞かせてください。

### ▶高齢者あんしん支援センター

要支援1・2の方や生活機能の低下が見られる方等、一人ひとりに合ったサービス利用や健康づくりをお手伝いします。

また、高齢者虐待、消費者被害等の早期発見や防止にも対応しています。

専門職が連携し、高齢者の皆さんのが自分らしい生活を送れるよう支援します。

### ▶いずも権利擁護センター

認知症や知的・精神障がい等により判断能力に不安がある方の福祉サービスの手続きや日常的な金銭管理等のお手伝いをします。

認知症や障がいのある方ができる限り自立して、地域で安心して暮らせるよう支援します。

### ▶生活支援課

経済的な困りごとについて広く相談に応じ、一緒に考え整理しながら支援機関と連携し、生活の立て直しや困りごとの解決のお手伝いをします。

一人ひとりの生活が安定し、自立して暮らせるよう支援します。

### ▶地域福祉課

認知症高齢者等が行方不明になられた際に地域ぐるみで早期発見につなげる取組や高齢者や障がいのある方、ひとり親世帯等の掃除や買い物といった日常生活のちょっとした困りごとのお手伝いをします。

サポートが必要な方が安心して生活できるよう、住民参加による支え合いの取組により支援します。

連絡先は8ページをご覧ください。



## 出雲市社協を支えてくださる皆様

出雲市社協の取組は、地域の皆様からお寄せいただく会費やご寄附、活動への協力・参加によって支えられています。皆様からのあたたかいお気持ちは、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりのために大切に使わせていただきます。  
本年度も引き続きご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願ひいたします。

### ▶会員と年会費について

#### 一般会員(市内各世帯)

1世帯 1,000円

※町内会などで取りまとめをお願いしています。

#### 団体会員

1団体 10,000円

#### 賛助会員

1口 1,000円

事情により町内会などに加入していらっしゃらない方、団体会員・賛助会員にご協力いただける方はご連絡ください。

問合せ先

総務課 ☎23-3781  
または各支所

#### 福祉教育



子どもたちをはじめ地域の皆さんの福祉の学びを深める取組を行っています。

会費は  
様々な取組に使わせて  
いただいています



#### 地区社協等への活動支援



地区社協等が実施する地域での  
福祉活動を支援しています。

#### たすけあい活動勉強会



「地域で活動したい」という想いに  
こたえる講座や研修会を開催しています。

#### サロン活動



地域のふれあいサロンや見守り・  
声かけ活動等の支え合いを支援  
しています。

#### フードバンク



お寄せいただいた食品等を生活に  
お困りの方へお渡ししています。





## 点訳奉仕員養成講座

視覚障がいのある方に本や広報紙を点字にして伝えるための知識と技術を学びます。  
パソコンの6つのキーを使って6つの点の組み合わせで文字を表す点字にします。  
点字ならではの表記の仕方等を基礎から学びます。

**■ 日時:**令和5年8月7日(月)から令和6年3月5日(火)まで(全21回)

祝日を除く月曜日(月2~3回程度)10:00~12:00

開講時に日程表を配付します。

**■ 受講料:**無料

ただし、テキスト代1,540円程度が必要

**■ 準備物:**ノートパソコン、USBメモリ

\*点訳用ソフトウェア(対応OS Windows)

をインストールし、9月頃から使用します。

**■ 申込方法:**令和5年7月19日(水)までに①氏名 ②住所

③電話番号をご連絡ください。

**■ 場所:**出雲市社会福祉センター

**■ 対象者:**出雲市在住で、講座修了後は点訳グループに所属して点訳

活動ができる人

**■ 定員:**10名(先着順)

※興味のある方、受講を検討されている方向けに見学会を行います»

**■ 日時:**令和5年7月11日(火)14:00~ **■ 場所:**出雲市社会福祉センター

事前申し込みをお願いします。

### 【問合せ・申込先】

地域福祉課 ☎23-3781 FAX20-7733

メール fukushi@izumoshakyo.jp ※メールでのお問合せ・申込の際は件名を「点訳奉仕員養成講座」としてください。



## ボランティア講座

### ボランティア活動者のための“こころとこころをつなぐ”コミュニケーション講座

コロナ禍において人ととのつながりが希薄化するなか、周りの人との関係性を強めることができる有効なコミュニケーション方法について学ぶことで、ボランティア活動をより円滑にかつ有意義なものとする目的に開催します。

**■ 日時:**令和5年7月28日(金)14:00~16:00

**■ 講師:**心理療法オフィスさいとう 開業臨床心理士 斎藤 涉 氏

**■ 会場:**出雲弥生の森博物館(出雲市大津町2760番地)

**■ 参加費:**無料

**■ 対象者:**ボランティア活動者、

**■ 申込方法:**令和5年7月21日(金)までに①氏名

ボランティア活動に興味のある方

②所属団体(ボランティアグループ名)等

**■ 定員:**40名(先着順)

③電話番号をご連絡ください。

### 【問合せ・申込先】

地域福祉課 ☎23-3781 FAX20-7733

メール fukushi@izumoshakyo.jp

※メールでのお問合せ、申込の際は件名を「コミュニケーション講座」としてください。

## 災害義援金・海外救援金のお知らせ

名称	送金額(5月31日現在)	受付期間
令和5年5月能登地方地震災害義援金	これまでの送金額 40,469円	令和5年9月29日まで
バングラデシュ南部避難民救援金	これまでの送金額 6,000円	令和6年3月31日まで
ウクライナ人道危機救援金	これまでの送金額 1,959,404円	令和6年3月31日まで
アフガニスタン人道危機救援金	これまでの送金額 5,000円	令和6年3月31日まで
2023年トルコ・シリア地震救援金	最終送金累計額 305,472円	受付終了

問合せ先／日本赤十字社島根県支部出雲市地区(事務局 出雲市社会福祉協議会本所・各支所)



**ご寄附  
ありがとうございます**

令和5年3月11日～令和5年5月10日受付分（敬称略）

\*出雲市社会福祉協議会ではご寄附いただいた方のご意志を尊重し、氏名等を掲載しています。なお、金額は掲載しませんのでご了承ください。

**一般寄附**

<団体>

大社友の会（たすけあい募金として）

**見舞返し**

<平田>

坂浦町 三島 真治

**香典・玉串料・お花料等返し**

( ) 内は故人

<出雲>

今市町 古田 愛子（宗夫）

大津町 鳴川 哲男（綾子）

塩冶町 森 久子（竹田 揚子）

塩冶町 春日 司子（稔）

塩冶原町 枝植 惣二（淑美）

古志町 林 伸（民子）

古志町 吉井 貴史（恒子）

高松町 錦織 紀子（功）

白枝町 栗原 美喜子（角 明子）

松寄下町 井上 公子（英治）

浜 町 錦織 弘子（正一）

小山町 好川 悅子（豊）

小山町 佐藤 宏通（早苗）

大塚町 八國 秀子（秀人）

姫 原 田中 麻己（實）

矢尾町 松井 博昭（八重子）

平野町 井上 大地（文雄）

中野町 竹下 晴生（正巳）

稗原町 児玉 智巳（富志子）

下古志町 勝部 直子（影山 昭雄）

知井宮町 布野 藤江（嘉孝）

西神西町 馬庭 広樹（正徳）

東神西町 三上 幹孝（辰男）

<平田>

平田町 土江 紀明（郁子）

平田町 江角 富士子（明）

平田町 田中 文子（秀明）

平田町 井上 孝志（香）

平田町 松本 一彦（律子）

平田町 原 清（廣子）

西平田町 坂本 素子（正紀）

西平田町 浅野 一二美（靖子）

灘分町 渡部 孝（富江）

灘分町 西尾 豊（春江）

灘分町 梶谷 博之（武利）

島村町 福本 年行（みよこ）

国富町 森山 卓三（英子）

西郷町 渡部 誠二（久子）

本庄町 松浦 正巳（翠）

万田町 川瀬 吉正（秋子）

奥宇賀町 上田 晃久（哲男）

奥宇賀町 上田 良二（光徳）

河下町 原 千恵子（義雄）

河下町 荒木 強（勝巳）

東郷町 伊藤 實（アサ）

久多見町 三島 明夫（禮一）

園 町 長崎 俊明（忠弘）

塩津町 川谷 廣幸（明吉）

美保町 佐藤 傳（安延）

三津町 山岡 誠（幸江）

三津町 玉木 博（幸子）

三津町 祝部 宜弘（福田 智照）

三津町 祝部 宜弘（福田 禮子）

坂浦町 南場 裕介（主明）

坂浦町 三島 健和（歳夫）

坂浦町 金森 由美子（恒子）

野郷町 小谷 彰生（優）

美野町 屋賀部 均（和子）

宇 龍 永見 敏郎（良平）

日御碕 中尾 達男（朝夫）

日御碕 斎藤 実（幸子）

<斐川>

学 頭 周藤 研二（芳夫）

莊 原 奥原 広志（重代）

莊 原 森脇 博子（昇一）

莊 原 岡田 好美（良司）

神 庭 内部 郁夫（高橋 利典）

神 庭 小松原 雄一（秀子）

神 庭 原 強（智子）

上庄原 玉木 真二（正美）

上庄原 高橋 輝夫（積）

阿 宮 山田 英市（淳子）

併 川 林 みどり（幸夫）

上直江 三代 佐恵子（幹彦）

上直江 曰野 美津江（勝美）

直 江 黒田 元美（敏明）

直 江 仲間 直美（八代枝）

原 鹿 江角 修一（宏）

今在家 菖蒲 宏（和代）

今在家 北村 隆（キミ子）

中 洲 錦織 好政（槌好）

黒 目 錦織 秀仁（充郎）

**匿名**

12件

**ご寄贈**

出雲市母子寡婦連合会

会長 伊藤 智恵子

皆さまからのご寄附は、市内で福祉活動を行う団体及び各地区社会福祉協議会への助成などに使わせていただいております。

● 出雲市社会福祉協議会に対する寄附は、住民税と所得税の控除対象になります。また、寄附者が法人の場合には、損金算入の制度が利用できます。

【例】出雲市にお住まいの方が本会へ50,000円の寄附をされた場合

※税額控除を選択した場合

$$[1] \text{ 所得税 } (50,000\text{円} - 2,000\text{円}) \times 40\% = 19,200\text{円}$$

$$[2] \text{ 住民税 } (50,000\text{円} - 2,000\text{円}) \times 10\% = 4,800\text{円}$$

$$[1] + [2] = 24,000\text{円} \cdots \text{税額控除額となります。}$$

※一例であり、個々のケースにより控除額は変わります。詳しくは税務署等へお問い合わせください。

● 「地区の社会福祉協議会へ寄附をしたが、市の社協だよりに掲載されていない」とのお問い合わせにつきまして、本会と各地区の社会福祉協議会は地域福祉の推進におけるパートナーであり連携して事業を行っておりますが、別の団体であることから、各地区社会福祉協議会に対する寄附はこの紙面に掲載しておりません。ご了承ください。



